

## 0730 | デザインII

2 単位（通信授業 1 単位、遠隔授業 1 単位）

上原幸子教授、清水恒平准教授、丸田直美講師

## 授業の概要と目標

デザイン I およびデザイン II は、広いデザインの領域から、物事を視覚的に人々に伝える役割を担ったヴィジュアル・コミュニケーションデザインを取り上げ学習します。

デザイン I では従来からマスコミュニケーションの主要な媒体であった印刷メディアからポスターの制作を内容としましたが、デザイン II では、今やコミュニケーション手段として主流となったコンピュータ・ネットワークをテーマとします。

コンピュータ・ネットワークの利用は、私達の日常生活に欠かせないものとなり、その特性を理解し、より良いデジタル環境を整えることがデザインに求められています。この授業は、Web デザインの制作を通して日々変化しつつあるインターネットの特性を認識し、テーマの構築や Web デザインの可能性を探ることを目標としています。また、デザインに求められる基本的な要件、企画力や表現力、インターフェイスとしての機能などについてあわせて学習します。

また、遠隔授業、通信授業とも、一つの課題の制作プロセスとして専用サイト内で行いますが、その企画や制作過程での活発な意見交換によって、クラス内のコミュニケーションを図ることを意図しています。

## 課題の概要

## ○通信授業課題

課題は遠隔授業も含めて「身の回りの事柄に視点をおき、そこからテーマを設定して内容を掘り下げ Web ページを制作する」とします。

Web ページには「個人的な表現媒体」であることが特徴として上げられますが、この課題はその特性を生かし、個人の趣味や生活、住環境などからテーマを定め、多くの人の関心が得られる内容に構成し、相応しい表現を計画、制作して公開します。

## ○遠隔授業課題

パソコン端末を用いて「デザイン II」のサイトにアクセスし、「自己紹介ボード」への書き込みやファイルのアップを行ったあと、通信授業課題制作の様々な段階でディスカッションを行います。

\*課題については学習指導書『デザイン I・II 平成 29 年度』を必ず参照すること。

## 授業計画

## [通信授業]

テーマにそった Web ページを制作する。

## [遠隔授業]

「デザイン II」専用サイトへアクセスし、自己紹介、テーマの提示、企画書提出、質問、意見交換を行います。授業は、6 月から始まります。

## 成績評価の方法

通信授業、遠隔授業の平均とし、通信授業は Web ページの内容を総合的に評価します。遠隔授業はサイト内での出欠、発言、テーマへの考察、企画書内容などを総合的に評価します。

## 履修条件及び履修年次

[履修年次] 1～4 年次

[履修条件] なし

[備考] 履修年次は問わない。年間を通して遠隔授業が可能な環境にあること。提出作品をアップロードできる自分の Web サイト用領域を用意できること。また、技術的な指導を授業内容としていないので、日常的にインターネットで Web ページの閲覧をしているとか、メールを利用してなどパソコンに親しんでいること。

## 教材等

学習指導書：『デザイン I・II 平成 29 年度』（武蔵野美術大学造形学部通信教育課程 2017 年）

## その他

10 月生は翌年 6 月からの授業開始となる。